

平成 23 年度文化財関係事業報告

1) 文化財保護関係

- ・北町遺跡発掘調査（受託）事業
統合高校建設に伴う事前調査
22・23年度は本校舎建設予定地の発掘調査及び整理作業 2月末で完了
- ・小佐原遺跡発掘調査 完了 （資料に報告書を添付しています。）
- ・文化財パトロール 5/26、8/17（小菅神社奥社本殿）

2) 文化財保存管理事業 155 千円

- ・正受庵保存管理補助金 57 千円 完了
- ・正受庵保存管理補助金 32 千円 完了
- ・小菅神社奥社本殿雪降ろし等補助金 60 千円

3) 活用関係

「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」

2,197 千円 全額文化庁補助 実行委員会にて実施

<p>1 飯山市の伝統文化活性化事業</p> <p>(1) 市内10地区(107集落)の文化遺産確認調査</p> <ul style="list-style-type: none">・23年度 飯山市内の文化遺産＝宝物項目の悉皆調査を実施。リスト冊子の刊行。 「ふるさとづくり地域社会推進事業」により提出されたリスト・写真等を編集して冊子として刊行。現在実施中 <p>(2) 「奥信濃飯山のドウロクジン調査」</p> <ul style="list-style-type: none">・23年度 「ドウロクジン火祭り」は市内107集落のうち70箇所以上で行なわれていると推定されるが、調査・研究を行なったことがなくそれぞれの詳細は不明である。一見どのドウロクジンも似てはいるが、資材の調達方法、建て方、祭事の方法等それぞれ多様であって、それぞれの集落の伝統に基づいて传承されている。そのため、悉皆調査を行い内容について記録保存するとともに、シンポジウム等を通してその活用方法を探る。 地区公民館を通して集約、現在編集中。 <p>(3) 伝統芸能の伝承活動</p> <ul style="list-style-type: none">・23年度 途絶えている祭事のひとつ「獅子舞」について、当該地区での復活が難しくなったことから、伝承者を委嘱して受け入れ可能な区において伝承活動を行なう。 (補助事業者 飯山市文化遺産保存活用実行委員会) <p>(4) 「里山景観シンポジウムと環境整備作業、記録調査、写真集の発刊」</p> <ul style="list-style-type: none">・23年度 奥信濃の里山集落には、荒れてきてはいるが、石垣で営々と築き上げた棚田をはじめ峠古道、石仏などすばらしい景観が残されている。こうした里山景観を構成する物件について、改めてそのすばらしさを実感していただくためにまず「シンポジウム」を行なう。 (補助事業者 飯山市文化遺産保存活用実行委員会) 11月20日 飯山の景観講演会 開催 資料別紙に添付
<p>イ その他の事業（自主財源、他省庁等からの支援を予定している事業など）</p>
<p>飯山市予算 「ふるさとづくり地域社会推進事業」 1,000千円</p> <p>地域の文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業のうち、「市内10地区(107集落)の文化遺産確認調査・活用方策検討・活用の実施」として（ふるさとづくり地域社会推進事業）</p>

4) 生物多様性保存計画策定事業 9月補正にて計上 1,490千円 全額環境省委託
委託業務の目的・内容

(1) 目的

この業務は、長野県飯山市の地域生物多様性保全計画（飯山市地域連携保全活動計画）の策定に向け既存調査データの分析や生物多様性保全に関する普及啓発等を行うことを目的とする。

(2) 業務内容

- ア 専門分野の研究者による既存調査データの分析、検討ならびに追加調査
- イ 市民向けの生物多様性保全に関する啓発用冊子の発行
- ウ 天然記念物「黒岩山」のヒメギフチョウ等生息地の環境整備作業
- エ オオルリシジミ生息地の環境整備作業

5) 講座等

- ・ 寺子屋いいやま全10回（各学部5回） 完了

	文化歴史学部（登録者25人）	参加者
第1回	「近代土木遺産・飯山の橋」7/24（現地学習）服部秀人所長	19人
第2回	歴史館企画展見学 村石正行先生講演聴講 8/20（現地学習）	23人
第3回	「江戸時代の飯山地方」9/14 樋口和雄先生	18人
第4回	「飯山の遺跡発掘・速報会」10/13 市教委学芸員	18人
第5回	「人々の暮らしと里山の関わり」11/10 井田秀行先生	15人

	城下町学部（登録者34人）	参加者
第1回	「飯山の火災」7/20 長瀬哲先生	30人
第2回	「善光寺地震災害と復興」8/17 小山丈夫先生	26人
第3回	「善光寺地震に学ぶ」9/21 長瀬哲先生	20人
第4回	「城下の社寺を訪ねて」10/8（現地学習）長瀬哲先生	31人
第5回	「野田喜左衛門の足跡をたどる」11/5 市教委学芸員	25人

- ・ 飯山ふるさと検定関係

公式ガイドブック作成（9月）

検定実施 一般の部及び小学生の部 10/1 受検者数12名 合格者数11名

一般の部（初級・上級・マイスター）受検者数13名すべて合格

中学生ふるさとクイズ大会 10/2 3チーム、9名参加

特別検定 10/12 飯山小4学年と6学年（153名）

- ・ 飯山市マイスター認定 認定者数10名 認定日12/1

ふるさと検定マイスター認定者10名を対象として、講習会（11/24、11/25、12/1 講師：長瀬哲先生）を実施。

6) 仁王像修復事業

8/31 竣工 4,000,500円 飯山仏壇事業協同組合委託

（来年度、市街地に設置予定 担当：まちづくり課）

7) 希少動物保全活動（天然記念物）

- ・オオルリシジミ関係

北信濃の里山を保全するための監視パトロール活動委託契約 5/10 西山区
30 千円

- ・「北信濃の里山を保全活用する会」関係

「北信濃の里山を保全活用する会」設立（4 月）

目的：オオルリシジミをはじめとした希少野生動植物の保護、環境保全活動を行う。大人から子供までが動植物の生態観察・保全活動を通して自然科学の楽しさや探究・発見の喜びを味わい、地域で協働して活動することの大切さを実感する。

「北信濃の里山シンポジウム」5/22、「オオルリシジミ観察会」6/11、「北信濃オオルリシジミ保護回復事業」認定式及び保護区域設営・現地観察会 7/23、

「北信濃の里山を保全活用する会総会」11/26、」4/14（予定）

北信濃里山通信発行 7/10、9/14、10/31、12/28（編集：福本事務局長）

「元気づくり支援金」（400 千円）の交付を受け、刈り払い機 4 台、チェーンソー 2 台、ナタ 10 個、カマ 10 個を購入

- ・黒岩山関係

天然記念物「黒岩山」ギフチョウ・ヒメギフチョウ保護増殖事業委託契約 完了
135 千円 契約期間：平成 23 年 5 月 15 日～平成 24 年 1 月 25 日

天然記念物「黒岩山」森林空間整備に参加 6/26、7/31、8/28

8) 指定文化財の現状変更について

- ・該当物件は次の 3 点（すべて正受庵所蔵）

- ① 市指定文化財 「恵端遺偈」
- ② 市指定文化財 「中野不白筆恵端老漢在世自偈」
- ③ 市指定文化財 至道無難筆「平常道」



①



②



③